

令和元年度 第2回京北第二小学校学校評価の結果と分析

今年度2回目、後期の学校生活について、児童・保護者のアンケートを実施しました。お忙しい中、保護者の皆様にはご協力いただき誠にありがとうございました。

学校評価のアンケート結果を表にまとめ、そこから質問項目を焦点化して分析・考察いたしました。この内容をもとに、新校でもよりよい教育活動を推進していきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

■学校教育目標

京北地域の主体者として、伝統と文化を受け継ぎ、自らの進路と未来を切り拓いていく
子どもの育成

■めざす子ども像

- 自分の考えを表現し、進んで学ぶ子
- ふるさとを愛し、思いやりのある子
- 積極的にチャレンジし、粘り強くやり通す子

■学校評価の目的

- 学校教育目標・めざす子ども像の達成に向けての学校教育の取組について、学校評価を通して、成果と課題を明らかにし、よりよい学校への改善を図る。
- 保護者・地域の方に、育てたい「子ども像」や課題を知っていただき、子ども達への教育を共に進めていく。
- 児童も後期の生活を振り返り、よりよい学習や生活ができるようにする。

学校生活 (A そう思う、B 大体そう思う、C あまりそう思わない、D そう思わない、数字は%)

保護者	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①お子たちは、は学校生活を楽しく送っていますか。	73	25	2	0	68	32	0	0
②お子たちに、友達を大切にし合う関係は育っていますか。	57	41	2	0	59	41	0	0
③思いやりの心やいじめを許さない心は育っていますか。	48	50	2	0	50	48	2	0
④学校は授業や行事を通して、健康教育や保健教育に積極的に取り組んでいますか。	57	43	0	0	59	41	0	0
児童	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①学校は楽しいですか。	69	17	5	9	67	23	8	2
②友達を大切にしていますか。	81	15	2	2	71	24	3	2
③友達に嫌なことを言ったり、したりせず、相手の気持ちを考えて、行動していますか。	67	31	2	0	62	29	7	2
④健康にすごせるように、外で元気に遊んだり、手洗いうがいを忘れずにしたりていますか。	59	31	10	0	46	42	6	6

保護者においては、どの質問項目もAそう思う（以下A）・B大体そう思う（以下B）の合計が95%以上あります（①②④についてはCあまりそう思わない（以下C）・Dそう思わない（以下D）が0%）。児童においては、前期に比べて①「学校は楽しいですか」で、Dが9%から2%と減っています。ただ、CDの合計では-4%とやや減少にとどまっています。

③「友達に嫌なことを言ったり、したりせず、相手の気持ちを考えて、行動していますか」については、前期に比べ、CDの合計が7%増えています。前期に比べ、学級の人間関係が深まってきたことも影響している

と思いますが、違う見方をすれば、相手の気持ちを考えられていなかったと自覚できている児童が増えてきたともとれるのではないかでしょうか。ただ、自覚できたならば、次には繰り返さないことが大切になってきます。自分の気持ちをどのようにもち、どう表現すればいいのか、そこが問題となり、指導の必要なところだと考えています。新校では、学級の人数が増えます。当然その学級の中には、気の合う仲間もいれば、そうでない仲間もいると思います。気の合う仲間といい関係をどのように維持すればいいのか、そうでない仲間にどう接すればいいのか、そんなことを考え、経験することができるのも学校教育の良さです。児童が自分らしく、周りの仲間とよりよい関係が築けるように適切な指導をしていきたいと思っています。そのためにかかせないのが、保護者の皆様との連携です。児童の気にかかるなどを情報共有し、児童へのおもいも共有していきたいです。

学習 (A そう思う, B 大体そう思う, C あまりそう思わない, D そう思わない, 数字は%)

保護者	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①学校は、工夫して分かりやすい授業を行うなど、学力の充実、向上に積極的に取り組んでいますか。	39	59	2	0	45	55	0	0
②お子たちは、意欲的に学習に取り組み、授業の内容を理解していると思いますか。	30	56	14	0	30	66	4	0
③お子たちは、授業などでクラスや仲間に自分の考えを表現・発表することができていますか。	27	59	14	0	34	55	11	0
④お子たちは、いろいろな課題についてあきらめず粘り強く取り組めていますか。	27	59	14	0	30	70	0	0
児童	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①授業は分かりやすいですか。	64	26	5	5	63	27	8	2
②授業では、勉強していることが、よく分かりますか。	63	22	13	2	54	44	2	0
③授業中、手をあげて、自分の考えを発表していますか。	52	31	13	4	48	37	13	2
④難しい問題でも、すぐにあきらめずに、粘り強く考えていますか。	61	31	8	0	60	27	10	3

①②については、前期と比べ保護者でCDが減りました。児童では②でCDの合計が13%減りました。ただ、

①ではCDの合計が変わりませんでした。これは授業の中で、めあての設定、授業のまとめ、自分の振り返りを実施してきた成果であると捉えています。ただ、そうしたことが児童の学習の達成感につながっているのかは見つめ直す必要があると思います。新校においても、よりよい授業づくりのための研鑽を積み、児童が学習に向かう力を高めていけるようにしていきたいです。

③については、前期の評価でも取り上げたように、授業の中でとても重要であると考え、取り組んできました。大きな変化はありませんでした。新校になり、学級の人数が増えることで、自分とは違う考え方をもつ仲間が増えていくでしょう。そうした仲間と互いの意見を吟味、検討し合うことができることは、これから社会に生きる児童にとって欠かすことのできない力となります。話し合いの態度も含めたスキルを身に付けられるように指導を工夫していきたいです。

家庭生活

(A そう思う, B 大体そう思う, C あまりそう思わない, D そう思わない, 数字は%)

保護者	前期				後半			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①お子たちには、家庭での学習の習慣を身につけさせていますか。	25	64	11	0	35	44	21	0
②お子たちには挨拶をするなど基本的な生活のマナーを守らせていますか。	25	70	5	0	45	52	3	0
③お子たちには早寝、早起き、朝ごはんの習慣を身につけさせていますか。	34	61	5	0	57	36	7	0
④お子たちにはテレビゲーム・情報通信機器（ネット・SNS等）の時間や約束を守らせていますか。	21	57	19	3	42	30	19	9
⑤お子たちには家の役割を持たせていますか。	18	48	32	2	32	41	23	4
⑥お子たちとは家庭で学校のことを話すなど、子どもと対話やふれあいの時間をもっていますか。	41	55	4	0	52	45	3	0
児童	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①家で、宿題などの勉強はしっかりとできていますか。	70	22	8	0	72	19	8	2
②「おはよう」「ありがとう」など、あいさつはできていますか。	83	13	4	0	77	19	4	0
③家で、「早寝ね・早起き・朝ご飯」はできていますか。	55	37	4	4	40	48	12	0
④テレビ・ゲーム・スマホ・タブレットなどについて、おうちの人との約束を守っていますか。	57	30	9	4	54	42	2	2
⑤家で、きまったくお手伝いをしていますか。	48	33	11	8	58	21	12	9
⑥おうちの人と学校であったことを話したり、一緒に遊んだりしていますか。	59	22	17	2	52	27	13	8

①の家庭学習については、児童に大きな変化はありませんが、保護者においてCが10%増えています。6年生が毎年行う学力・学習状況調査の中で、京北第二小学校の児童の特徴として、土・日の学習時間の少なさがあります。また、平日においても学習時間がやや短い傾向にあります。家庭での学習時間の目安として、学年×15分をお伝えしています。新校においては、各ステージの学習の目安を記した学習の手引きを配布する予定です。そこには、学年に合わせた家庭学習の内容なども紹介しています。ぜひ参考にしていただき、家庭学習の充実に役立てていただきたいです。

④については、保護者でAが増えましたが、Dも増えました。対して児童ではCDが減り、それぞれ2%となっています。多くの児童の認識は、約束をちゃんと守っています、ということです。児童の会話を聞いてみるとユーチューブの話題が少なからず出でてきます。それがだめだというわけではありませんが、私たちが不安に思うのは、児童が見ているユーチューブのコンテンツについて、保護者は把握されているのかな、ということです。ただ、近い将来児童がユーチューブでどのような内容のものを見ているのか、SNSで誰と繋がっているのか、すべてを把握するのは難しくなってくることは明らかです。そして、その時に児童が自分で立ち止まって、判断する力が必要なことも明らかです。こうした力は勝手には付きません。新校でも情報教育や情報モラル教育に力を注いでいこうと考えています。ご家庭でも、おうちでの約束を作って、それを守らることで、児童に立ち止まって考える習慣をつけさせてほしいです。

⑥については、CDの合計が保護者が3%（D0%）に対して、児童は21%となっています。CDと答えた児童は高学年に多いのかと思い、詳しく調べてみると、全学年に2、3名ずついました。ただ、この分析は難しく、単純にもっと一緒に遊んでほしいと思っている児童もいるでしょうし、特にそうしてほしいとも思っていないという児童もいるでしょう。前者については何とか時間をつくってかかわりをもっていただきたいところですが、後者については時間があればいいというものではありません。ただ、わたしたち大人は、気にはしているということをサインとして送り続ける必要はあると思います。そうした時に役立つものとし

て学級便りやホームページでの発信を続けていきたいと考えています。

学校運営 (A そう思う, B 大体そう思う, C あまりそう思わない, D そう思わない, 数字は%)

保護者	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①学校行事は子どもの力を育てるものになっていますか。	73	27	0	0	61	36	3	0
②学校は、保護者に教育目標やめざす児童像を分かりやすく伝えていますか。	32	66	2	0	32	68	0	0
③学校は、学校便りや学級通信、ホームページ等で学校の様子を積極的に知らせていますか。	50	48	2	0	52	43	5	0
児童	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①学習発表会や駅伝持久走大会、社会見学などの学校行事は自分の役に立っていると思いますか。	72	20	8	0	60	31	9	0
②学校の目標、クラスの目標達成を目指して、活動していますか。	56	35	7	2	63	33	2	2
③クラスのお便り、ホームページなどで、学校のことや予定についてよく分かりますか。	73	15	8	4	55	35	10	0

いずれも A・B の合計が 90% 以上あります。②については京北第二小学校では目標を立て、取組を実施し、振り返って、次の目標を立てるという P D C A サイクルを大切にしてきました。そして、その様子を学級便りやホームページで発信してきました。今後も、ただ様子を伝えるだけでなく、活動の目標等についての説明も加えたものを発信していきますので、おうちでの話題にしていただけるとうれしいです。

学校・保護者・地域との連携

(A そう思う, B 大体そう思う, C あまりそう思わない, D そう思わない, 数字は%)

保護者	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①学校・担任は保護者の相談に丁寧に対応していますか。	59	41	0	0	57	41	2	0
②子どもは、地域の行事等に参加していますか。	77	23	0	0	75	25	0	0
③学校・家庭・地域が協力して子ども達の安全や健全育成に努めていますか。	64	30	6	0	52	41	7	0
児童	前期				後期			
	A	B	C	D	A	B	C	D
①困ったことがあった時は、担任の先生に相談していますか、また、しようと思っていますか。	39	39	13	9	42	42	12	4
②地域のお祭りや行事には積極的に参加していますか。	69	26	5	0	67	29	4	0
③地域や近所の人とあいさつしたり、お話ししたりできていますか。	70	20	6	4	67	29	4	0

①については、保護者において C が 2 % となりました。また、児童においての C D の合計が少し減りましたが 16 % あります。このことは真摯に受け止めなければならないと考えています。児童においては担任以外の先生に相談できているというのであれば、まだいいのですが、相談する相手がいないのであれば、心配です。担任はもとより、スクールカウンセラーを含めたそれ以外のものも、相談しやすい環境づくりと関係づくりに努力していきたいです。

③については、児童において C が 4 % と D は 0 % となりました。多くの児童が地域や近所の人とあいさつ等ができるいると自覚していることはとても良いことだと思います。児童が地域の人を知り、地域の方が児童の

事を知る。そして、あいさつを交わし、時に会話もする。これは防犯の上でも、とても大きな力になっていくと思います。4月からは、児童の通学の様子が変わります。バス停までの道のりの児童の様子をぜひ見守っていただきたいですし、できればあいさつをしていただけすると本当にありがとうございます。学校では見知らぬ人と話さないように指導していますが、知っている近所の方、地域の方とはあいさつをすることを指導していきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

保護者アンケート自由記述から（抜粋）

- いつもありがとうございます。子どもは最後の二小での学校生活をがんばっているようです。
- いつも大変お世話になり、ありがとうございます。
- 残りの学校生活、思い出に残る時間になればと願います。
- 移住して来て、不安がいっぱいが始まった小学校生活でしたが、学校も担任の先生も事あるごとに親身に相談にのってください救われました。京北第二小最後の年に入学できて本当に良かったと思います。一貫校への不安は大きいですが・・・。
- 学習発表会の三年生の出し物にひと工夫してほしかったです。
- 最後の京北第二小学校を想い出に残るようにお願いします。
- 毎日楽しく目標を立てて学校生活を送っているようです。いつもご指導いただきありがとうございます。
- 様々な役割や活動を通して貴重な経験をさせていただきありがとうございました。